

新型インフルエンザについて（お願い）

夏休み明けのこの時期、全国的に新型インフルエンザの集団発生が増加しており、今後、本県においても新型インフルエンザの流行が拡大することが予想されます。つきましては、あらためて新型インフルエンザへの対応について、ご確認いただき、ご協力をお願いします。

1 新型インフルエンザの特徴

- 現在流行中の新型インフルエンザは、季節性インフルエンザと同程度の病原性（毒性）で、タミフルなどによる治療効果は高いとされています。しかし、ほとんどの人が免疫を持っていないため、きわめて感染力が強いことが特徴です。
- 主な症状は、38度以上の急な発熱と鼻汁・鼻づまり、のどの痛み、咳などです。
（まれに、38度以上の発熱を呈さない場合もあります。）
- 慢性呼吸器疾患や慢性心疾患等の基礎疾患のある生徒は特に重症化するおそれがありますので、早めに医療機関を受診してください。

2 新型インフルエンザの予防

- 手洗い、うがいの励行
- 症状がある場合は、マスクの着用してください。不要な外出は控えましょう。人に咳やくしゃみをかけないように咳エチケットを守りましょう。

3 インフルエンザかな？と思ったら・・・

（１）インフルエンザ様の症状があれば、早めに医療機関を受診してください。

- 医療機関を受診する際のお願い
 - ・ まずは医療機関に電話をして、受診時間や受診方法を聞きましょう。
 - ・ 周囲（同じクラス等）にインフルエンザ様の症状の人がいる場合は、そのことを医師に伝えてください。

（２）学校へ連絡する際には、次のことについてもお知らせください。

- インフルエンザ様の症状（発熱と鼻汁・鼻づまり、のどの痛み、咳など）などがあって、欠席することを連絡してください。
- 医療機関で受診した結果を速やかに担任までお知らせください。

4 感染拡大を防止するために

- 感染拡大を防止するために、生徒の発症状況により学校では学級閉鎖や学年閉鎖等の臨時休業の措置がとられます。

家庭における健康観察について（お願い）

体調不良で欠席する場合は、必ず学校へ連絡するようにしてください。また登校後、体調が悪くなった場合は、担任もしくは保健室まで申し出るようにしてください。

家庭での健康観察で38度以上の発熱、急性呼吸器症状（鼻汁・鼻閉・咽頭痛・咳）、全身倦怠感等のインフルエンザ様の症状がある場合は登校しないようにしてください。

登校後、高熱、咳、全身倦怠感等のインフルエンザ様症状が認められる生徒を早退させる場合は、保護者に連絡を取り、公共交通機関以外（自家用車など）の方法で帰宅させることになります。

生徒及び家族にインフルエンザの感染が疑われるときは、直ちに学校へ連絡するようにしてください。

【津田高校 電話：0879-42-3125】